

訪問予定先

★エルサレム

ユダヤ教、キリスト教、イスラム教の三宗教の聖地であり、7世紀にイスラム教徒が、かつてのユダヤ教徒の神殿の上に「岩のドーム」で知られる神殿を建設した。一部残るユダヤ教の神殿跡が「嘆きの壁」とされ、日々多くの信者が訪れている。この二つの聖地はたびたび政治・民間レベルでの衝突の理由となってきた。イスラエル・パレスチナ双方が首都として主張しているが、イスラエルが事実上の行政・治安管理を握っている。パレスチナ住民が住む東エルサレムへのイスラエル住民の入植活動も活発化しており、多くのパレスチナ人が住居を追われている。西岸地区のパレスチナ人はイスラエル政府からの許可がない限り入域できない。アラビア語ではアル・クッズと呼ばれる。

★ベツレヘム

イエス・キリスト生誕の地として知られ、多くのキリスト教徒が暮らしている。西岸地域内屈指の観光地であり、多くの外国人旅行客が訪れている。エルサレムと隣接する地域にはコンクリートの分離壁が建設され、街の南西部には複数のイスラエル入植地が存在している。分離壁や入植地によって道が分断され、近隣の村落とベツレヘム市街地のアクセスは著しく悪化した。

ドウヘイシャ難民キャンプ／IBDAA 文化センター

ベツレヘム市内で最大の人口を抱える難民キャンプ。エルサレム西部、ヘブロン西部から逃れてきた難民とその子孫が暮らしている。

IBDAA 文化センターはドウヘイシャ難民キャンプの青少年、女性を対象に、伝統ダンスや刺繍などの文化アクティビティ、スポーツクラブの他、糖尿病患者向けのプログラムや弱者へのメガネ付与プロジェクトといった保健活動など、幅広い分野での活動を展開している。活動費創出のために、旅行者などへの宿泊施設も提供。<団体HP：<http://ibdaa48.weebly.com/>>

アイダ難民キャンプ／Noor WEG

ベツレヘム市内 0.71 km²に約 5000 人の人口を抱える難民キャンプ。ベツレヘムとエルサレムを隔てる分離壁に面しており、抗議活動とイスラエル兵との間の衝突も絶えない。Noor Women's Empowerment Group (Noor WEG) はアイダ難民キャンプに住む障がい児の母親の自助グループで、オムツの共同購入や外国人をターゲットとしたパレスチナ家庭料理の料理教室・ホームステイを通じた所得創出プログラムなどを通じて、家計を支えている。<団体HP：<https://noorweg.wordpress.com/about/>>

★ヘブロン

西岸地区の南に位置し、ユダヤ教、キリスト教、イスラム教において最初の預言者とされるイブラヒーム（アブラハム）の墓廟が市内中心地にある。かつては地域における製造業・商業の中心地であった。現在も、革製品、ガラス、カフィーヤなどの数少ない工場が存在する他、食品加工業やマットレスの生産などでパレスチナ経済を支えている。

旧市街・入植地

イブラヒームの墓廟があるという宗教的重要性から、ヘブロン旧市街地へのイスラエル人の入植活動も初期から活発に行われ、アラブ系住民の居住地域のすぐ隣に入植地が建設されていった。1994年にはユダヤ人医師がイブラヒーム・モスクで銃を乱射し、29名が死亡。以降、旧市街のメインストリートで多くの商店でにぎわったシュハダ通りは閉鎖され、市街中心部がゴースト・タウンと化した。1997年には市街地の治安・行政権限を分離するヘブロン合意がパレスチナ代表団とイスラエル政府の間で取り結ばれた。結果、パレスチナ政府が権限を持つ H1 エリアと、イスラエル政府が権限を持つ H2 エリアに分離される。H2 エリアには現在もパレスチナ人家族が居住しているが、移動の制限や入植者によるハラスメントなど、日常的な人権侵害にさらされている。

イエス・シアター

ヘブロン市で活動する青少年向けの演劇団体。演劇上演のほか、ワークショップやアクティビティを通じて、子どもたちのストレスの解放、感情表現能力やコミュニケーション能力の向上に貢献している。ピースビルダーズとの協力の下、2012年から教員向けの能力向上プログラムや平和教育プロジェクトも展開するほか、演劇団体として日本での戯曲発表、ワークショップなども行っている。<団体HP：<http://www.yestheatre.org/pages/main?lan=en>>

沈黙を破る

兵役を終えたイスラエルの若者が組織した非営利組織。イスラエル兵の任務が、いかに占領地パレスチナの市民生活を左右しているか、また一般のパレスチナ市民に対する暴力や財産の剥奪がいかに日常的に行われているかを、イスラエル市民に知らせることを目的に組織された。通常イスラエル市民が占領地に入ることはないが、定期的ツアーを催行し占領地の現実を知らせている。日本では 2009 年に土井敏邦監督の同名ドキュメンタリー映画でその存在が広く知られるようになった。本スタディーツアーでは同団体が企画するポリティカルツアーに参加予定。<団体HP：<http://www.breakingthesilence.org.il/>>

★ジェリコ

ヨルダン溪谷海拔マイナス 260mに位置する、世界で最も低地にある都市。1 万年前から人類が住んでいたと考えられる、世界最古の都市のひとつでもあり、多くの遺跡が点在している。またヨルダンと国境（国境管理はイスラエル）を接し、西岸に住むパレスチナ人にとって唯一の国外への玄関口となっている。多くの観光客が訪れる死海にも近く、その戦略的位置から観光産業を始め、農業、物流などの面で複数の開発プロジェクトが展開されている。